

第4回技能五輪アジア大会選手選考方針について

第4回技能五輪アジア大会（以下「アジア大会」という。）は、令和9年秋頃の日程で開催が見込まれます。アジア大会については、国際大会出場選手の強化訓練の一環ではなく、1つの国際的な大会として日本選手団を派遣することとします。

現時点で競技を行う職種は未定ですが、出場選手については、下記の選考方針に基づき出場選手を選考することを想定しています。

1 資格要件：次の(1)～(4)のすべての要件を満たしていること

- (1) 日本国籍を有している者
- (2) 過去に技能五輪アジア大会に出場したことがない者
- (3) 過去に技能五輪国際大会に出場したことがない者
- (4) アジア大会の開催年である令和9年(2027年)に22歳以下※（平成17年[2005年]1月1日以降生まれ）の者

※一部の職種については25歳以下(平成14年[2002年]1月1日以降生まれ)の者

2 選考方法

(1) 技能五輪全国大会において対応する競技がある職種

原則、第64回技能五輪全国大会における上記資格要件を満たす成績最上位入賞者であって、かつ、アジア大会に出場する意志のある者として、なお、資格要件を満たす成績最上位入賞者が出場を辞退した場合は、資格要件を満たす銅賞入賞者まで成績順に出場意思を確認します。

(2) 若年者ものづくり競技大会において対応する競技がある職種

原則、第21回若年者ものづくり競技大会の成績を元に、上記(1)と同様に選抜します。

(3) その他の職種

別途定める選考会実施要綱に基づき、当該職種別分科会等において行う選考会により選考します。

3 選考期限

上記いずれの場合についても、遅くとも大会実施の3か月前までに選手を確定します。

なお、アジア大会参加パッケージ登録期限等詳細について、未発表であることから変更があり得る旨、御承知おきください。

4 その他

- ・ アジア大会へ出場した選手が、第49回技能五輪国際大会(日本・愛知)へ日本代表選手として参加することを妨げるものではありません。